

トピックス

人気上昇！屋上のある家の楽しみ方

『家をもっと楽しむ場所にしたい』『残念ながら庭を広く取ることができない』このような方々に現在注目されているのが「屋上のある家」です。

屋上は、その使い方を考えるだけでも楽しくなります。

屋上のある家の楽しみ方

屋上といえば、家の中で限りなく空に近い場所です。眺望だけでなく、最近のアウトドアブームも相まって様々な楽しみ方があります。

1 バーベキューやキャンプ感覚を楽しむ

近隣への煙の問題やプライバシー面での配慮も必要ですが、庭でのバーベキューをためらうときも、屋上でなら他の家や通りからの視線を気にせず、自由に楽しめるので親戚や友人を招いてにぎやかに楽しみたい時には最適です。

2 子どもやペットを遊ばせる

住宅の多いエリアは土地価格も高く、プールなどで子どもを遊ばせる庭を確保することが難しい事が多くあります。また、大切なペットを屋外で自由に遊ばせられるようなドックランとしても屋上のある家は最適です。



3 天体観測が趣味の方に

星をより良く見たいときは周囲の明るさに邪魔されない環境が必要ではありますが、何より自宅の屋上で寝転がって空を見上げることのできる屋上は、魅力的な場所です。

4 布団や洗濯物は太陽光で乾かしたい

生活感を感じさせず、プライバシーも気にしないで、洗濯物や布団を日光にあてて干したいという方にも、屋上のある家はメリットが大きいものです。布団をからっと乾燥させたときの「お日様のにおい」は清潔感を思わせ心地よいものですが、干している布団は美観の点で見せたくないものでもあります。屋上であれば、心置きなく布団干しができます。

屋上のある家の注意点

屋上のある家は、一般的な屋根がないだけに、注意しなければならないこともあります。その代表的な要素が雨漏りです。FRP やウレタン防水を施す必要がありますが、これらの素材も太陽光により経年劣化します。定期的なチェックやメンテナンスを怠ってしまうと、雨水が家を傷めてしまいます。

また、雨漏りしてしまった場合のリスクを考えると建物の構造は木造よりもRC造が適しています。

当社は、RC住宅や屋上利用の実績も豊富です。

お気軽にお声かけください。



ピックアップアイテム

不二サッシ

『ウインドウリフォームシリーズ』

自然の風を感じたいのに、セキュリティ面で窓を開けておけない、そんな悩みをお持ちの方に…。

不二サッシの『ウインドウリフォームシリーズ』という商品があります。

雨戸を閉めていても風や光を通すことができるルーバー付きの雨戸となっています。ルーバーは、角度調整もできるので、外からの視線が気になる時には、角度を調整して見えづらくする事もできます。

また、自然の風を取り入れられるので、室内で飼っているペットも快適かつペット臭の換気にも役立ちます。



サッシや雨戸のリフォームをお考えの方は、ご検討してみたいかがですか。



※不二サッシ株式会社ホームページより参照

ウチケン
ぶらり旅



川越祭り

10月20・21日は関東三大祭にも数えられる、「川越まつり」でした。ユネスコ無形文化遺産にも登録され、多くの人で賑わいます。豪華な山車が道を一杯に使い街を練り歩くので大変混雑するのですが、小江戸川越の街並と相まって江戸の天下祭りを彷彿とさせ、大きな盛り上がりを見せます。雰囲気を楽しみつつブラブラするのも一つですが、参加してみると一層祭りを楽しめるものです。

近年では徐々に山車を曳く人などが減ってきていることがあり、町外からの人も受け入れている町もあるので、知り合いの方の紹介があれば山車を曳くことが出来るかもしれません。曳き手から見るとまた違った目線で楽しめますし、山車も間近で見ることができます。一般には曳き回し中の山車には警備で接近を制限され、特に「曳っかわせ」中の山車の周辺は撮影者などでごった返すのですが、そんな喧噪を眺める余裕が持て、祭りの本質が、写真を撮ることや食べ歩きをすることではなく、地域やコミュニティとの交流にあるのだと実感させてくれます。

皆さんも機会があれば、地元のお祭りに「参加」してみたいかがでしょう。 リポーター山中

川越市の山車



曳っかわせ



川越城本丸御殿前